

が改めて認識された。

有事において、南北（縦軸）ルートの東北道と三陸道が有機的に機能するためには、東西（横軸）ルートの「みやぎ県北高速幹線道路」による相互連携が極めて重要であり、災害に強い道路網として大きな効果を発揮するものである。

4. おわりに

第三期（佐沼工区）の開通後、地域の方から「登米ICまで早く行けるようになった」「朝晩の渋滞が減った」などという声をいただいている。

みやぎ県北高速幹線道路が、登米圏域、栗原圏域のみならず、石巻、気仙沼圏域を含めた広域連携の強化、産業振興、文化（観光）交流、地域開発促進

の一助となることを期待している。

最後に、用地を提供いただいた地権者の方々、国交省、復興庁をはじめとした関係機関の方々、業務委託、工事関係者の方々、その他みやぎ県北高速幹線道路事業に携わった全ての方々に、この場を借りて感謝申し上げたい。

【用語解説】

※1くしの歯作戦：内陸部を南北に貫く東北自動車道と国道4号から、「くしの歯」のように沿岸部に伸びる何本もの国道を、救命・救援ルート確保に向けて切り開く作戦のこと（国土交通省HPより）。

※2ラダー型防災道路ネットワーク：宮城県の高規格道路をラダー（はしご）に見立て、縦軸（東北道、三陸道等）と横軸（みやぎ県北高速幹線道路、仙台北部道路、仙台南部道路等）を相互連携させ、あらゆる災害に備えた複数ルート・代替機能を持つ道路網のこと。

【著者紹介】 森 俊哉（もり としや）

昭和47年生まれ。東北大学大学院工学研究科修了。平成17年宮城県入庁（土木職）。石巻（現東部）土木事務所、気仙沼土木事務所、事業管理課、土木総務課等を経て現職。

「2021年度建設系公務員賠償責任保険制度」中途加入受付中！

訴えられたら どうしますか？！



- ・インフラの管理瑕疵で・・・
- ・入札契約で・・・

- ◎ 1月末日現在の加入者は、**4,551名**と昨年の同時期と比べ379名も増加しています。この保険は、毎月1日付の**中途加入**をいつでも受け付けています（保険料は月割り計算）。
- ◎ 全建ホームページ（<http://www.zenken.com/>）の「建設系公務員賠償責任保険制度」をぜひ、ご覧下さい！**2021年度新規パンフレット**をご覧ください。そのほか、**インターネット**によるお申し込みができます！！ そのほか「よくあるQ&A」も備えています。



＝異動のあった皆様へお願い＝

人事異動等により、地方協会の変更があった場合は、異動先（派遣先）の地方協会において、引き続き全建会員としての入会（継続）手続きを忘れずをお願いします！

また、地方協会や所属など、お申し込み時から変更がありましたら、下記取扱代理店へご連絡ください。

取扱代理店：建栄サービス㈱ 担当：木村 TEL 03-3291-6340 E-mail: kb-madoguchi@kenei-s.co.jp
引受保険会社：東京海上日動火災保険㈱ 担当：公務第一部公務第一課 安齊・今関 TEL 03-3515-4122
団体保険契約担当：(一社)全日本建設技術協会 担当：会員課 小沢 TEL 03-3585-4546 E-mail: kaiin@zenken.com